

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)EXC本厚木駅前計画 新築工事	階数	地上15F
建設地	神奈川県厚木市中町2丁目878番1、878番4、878番5、878番6、878番7、879番1、880番	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	1,100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年3月 予定	評価の実施日	2022年12月20日
敷地面積	3,505 m ²	作成者	新日本建設㈱一級建築士事務所 宇津見 聡
建築面積	1,838 m ²	確認日	2022年12月20日
延床面積	20,513 m ²	確認者	新日本建設㈱一級建築士事務所 宇津見 聡

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 100%
②建築物の取組み 79%
③上記+②以外の 79%
④上記+ 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 1.7

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
計画地は、駅前の商業地域に位置している為、街並みの景観を意識し、外壁色等は周辺建物と調和がとれる配色を予定している。 前面道路の歩道が狭いため、自主管理の歩道状空を設けて居住者だけでなく、地域の方も歩きやすい安心な空間を提供する。	特になし
Q1 室内環境 断熱等性能等級4 レースカーテンと庇(バルコニー)で昼光制御 F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用	Q2 サービス性能 住宅性能評価における劣化対策等級3 階高にゆとりを持たせた設計 空調・給排水配管の更新対策に配慮
LR1 エネルギー 断熱等性能等級4 BEI=0.87	LR2 資源・マテリアル 特になし
	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率79% 光害抑制に配慮

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される